

☆☆館内での質問から／資料探しのお手伝いをします！☆☆

Q. 竹馬（たけうま）の作り方がわかる本、何かありますか？

A. 「遊び」や「工作」の本を探してみます。「遊び」は請求記号「78」「781」、「工作」は請求記号「75」「754」などの棚にあります。

①『作って遊べ！：手が脳を鍛える！』（誠文堂新光社）

286 ページ～289 ページに、作り方や遊び方、乗るときの工夫が図解されています。

②『おじいちゃんは遊びの名人：三世代で楽しむ伝承遊び』（ひかりのくに）
10 ページにカラーでわかりやすい説明があります。

③『なつかしい伝承の遊び』（パッチワーク通信社）

④『伝承遊び事典』（黎明書房）

昔からの遊びを季節ごとにくわしく紹介した事典です。344 ページに竹馬が載っています。読み物としても楽しめます。

※当館で所蔵がない場合でも、他の図書館から資料をとりよせてご提供します。お気軽にご相談ください！

麗しき大河ドラマの世界

1月19日までの展示

平成 24 年の NHK 大河ドラマは「平清盛」です。大河ドラマは 50 作を超え、放送開始から 50 年を迎えようとしています。平成 25 年には、震災被災地の福島県を舞台とする「八重の桜」（主人公は同志社の創立者・新島襄の妻）が予定されています。たくさんの中にも思い出の 1 作があるかもしれません。これを機に振り返ってみてはいかがでしょうか。



絵本「アドベント・カレンダー」

11 月後半から、クリスマス絵本を毎日 1 冊ずつ紹介する絵本カレンダーをお楽しみいただいています。新しい出会いがあったでしょうか？



編集後記 文字通りあっという間に年末になってしまいました。大震災や原子力災害、経済不安など難しい問題に取り囲まれた 1 年でした。みなさまが健やかに新しい年をお迎えになることをお祈り申し上げます。（鈴木）

発行・名古屋市山田図書館 〒452-0815 名古屋市西区八筋町358-2

電話 052-503-5340 ファクシミリ 052-503-5341

この用紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

山田図書館だより

2011年12月24日発行



みんなのしおり

第53号 多難な1年をふり返る12月・1月号

今月の一冊
本におもしろい警察小説ベスト100

今月の特集
2011年



おすすめの本ミステリー小説を探す時、「このミステリーがすごい」（通称「このミス」、年 1 回刊行）をみる方が結構いると思います。しかし、本書は警察のみを扱った小説でベストをチョイスする少し変わった形のもです。（最近では時代小説のベストである「マゲもの」の紹介など、こういう形のものが多くなってきました）ここでは、古典的なものから、はやりの『新参者』（東野圭吾）や『ストロベリーナイト』（誉田哲也）まで取り上げられてい

ます。

変わったところでは忍法帖など幻想的な時代小説を得意とする山田風太郎の作品『警視庁草紙』も紹介されています。時代は明治初期、警察の黎明期を題材にしたもので、風太郎の伝奇的な雰囲気がかがわせる作品です。また、企画では、『新宿鮫』シリーズ（大沢在昌）の鮫島刑事や『ジウ』シリーズ（誉田哲也）の門倉刑事の捜査能力の分析、新鋭作家（たとえば薬丸岳）のインタビューなどのほか、海外ものにも目を配った紹介書となっています。

ちなみに私が好きなものという、やはり東野の『新参者』、変わったところなら『陰の季節』（横山秀夫）ですかね。 【奉仕係長 天野和彦】

＊本当におもしろい警察小説ベスト100：書評家おすすめ国産70＋海外30作品！！（洋泉社）

日時	おもな出来事
1.14	チュニジアの反政府デモで、ベンアリ大統領が退陣。(ジャスミン革命)
2.6	名古屋市議会解散の是非を問う住民投票、市長と愛知県知事選挙。
2.11	エジプトのムバラク大統領が退陣。
2.14	内閣府が2010年のGDPを発表。日本は世界3位に後退。
3.11	東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)発生。
3.18	東京スカイツリーが634mに到達。
4.10	統一地方選挙。与党民主党は低議席。4.24に後半戦。
4.29	イギリスのウィリアム王子とキャサリン妃が結婚。
5.1	9・11テロのビンラディン容疑者が殺害される。
6.24	小笠原諸島、世界遺産に登録。翌日、平泉も登録。
7.17	サッカー女子ワールドカップで日本が初優勝。
7.24	テレビが地上デジタル放送に完全移行(東北3県をのぞく)。
8.23	リビアでカダフィ政権が崩壊。
9.2	野田佳彦内閣が発足。
10.31	国連推計で世界人口が70億人を突破。
11.11	野田首相、日本のTPP交渉への参加を表明。
11.27	大阪市長選挙で、橋下前大阪府知事が当選。
12.17	北朝鮮の金正日総書記が死去。

2011年をふり返る

今年も様々な出来事がありました。

とりわけ3月11日(金)の日本観測史上最大となった東北地方太平洋沖地震は、死者・行方不明者が2万人におよぶ大惨事となりました。

また、地震と津波の影響で福島第一原子力発電所では大規模な放射能被害が発生しました。原子力や電力に大きく依存する社会のあり方に再考を迫られる年でも、人と人がつながることの大切さに改めて気づかされた年でもありました。2011年に関する本をご紹介します。



☆問題には歴史的な積み重ねも

『津波と原発』 佐野真一／著(講談社)

大きな被害をもたらした三陸大津波と福島の原子力発電所事故を、明治の大津波や戦後の電力政策にさかのぼり、歴史とともに描いたルポルタージュ。明治から伝わる津波への教訓さえ乗り越えてしまう規模であった津波の恐ろしさが伝わり、同時に、長く福島県内でも経済的に苦しかった「浜通り」中部に発電所が作られた経緯がわかる作品です。今後の道を考える参考になります。

☆日本初！世界記憶遺産

『炭鉱(ヤマ)に生きる 新装版』

山本作兵衛(さくべえ)／著(講談社)

7歳ごろから始めた筑豊(ちくほう)の炭鉱(たんこう)での仕事の様子を日記に残し、職を退いた後、炭鉱や町の生活の様子などを水彩で描いた山本作兵衛(1892年～1984年)の素朴な作品が、今年5月、日本で初めてユネスコ「世界記憶遺産」に登録されました。「世界記憶遺産」は歴史上の文書や絵画を後世に残す目的で1992年にスタートしました。

本書には作品のエッセンスが集められています。けんかや事故、夜逃げなど厳しく苦しい絵もたくさんありますが、今ではすたれてしまった石炭産業に関係する人々の生々しい姿を目にすることができます。

☆復興へ進む子どもたち

『つなみ：被災地のこども80人の作文集』 森健／企画・取材・構成(文藝春秋)

今回の地震による大津波で被災した子どもたちの震災体験の作文集です。

「こまっている人がいたら、ほくもたすけてあげたいです。そんなつよくてやさしい人になっていきたい」(自衛隊やボランティアに感謝する小学1年生)

「生きてきたこの16年の間に、悲しみ、苦しさ、悔しさ、寂しさ、つらさ、恐さ、ひもじさ、喜び、楽しみ、うれしさ、すべてを経験しました。もう家も住めません。まだ避難所暮らしですが、津波に追いつけられながらも生き延びた命、これから何事にも負けず、一生懸命生きていきたいと思います」(高校1年生)

苦しすぎる体験をしながらも将来に向けて生きる子どもたちから力を分けてもらえるように感じます。

☆TPP参加の影響は？

『これでわかるTPP問題一問一答』

小倉正行／編(合同出版)

協定国内で例外なく関税を撤廃する環太平洋経済連携協定(TPP)への参加が問題になっています。様々な見解がありますが、本書はTPPが農林水産業や食の安全、国土保全に与える影響を分析しています。農水省では、関税撤廃で食料自給率が13%に低下すると推算し、食糧輸入が大きく減少した場合の食事例を「不測時の食料安全保障マニュアル」で提示しています。興味のある方は農水省ホームページをご覧ください。

☆有権者がつくる社会

『選挙は誰のためにあるのか。』

松田馨／著(日本地域社会研究所)

選挙が話題になりました。著者は30歳の選挙プランナー。仕事はお客を選挙で当選させること。政治家が「政治」に集中できるよう手段である選挙のプロとして政治家をサポートします。若者からの100の質問に答える形で選挙を解説する本書はとても読みやすくできています。低い投票率は社会との対話を放棄した有権者が多いと考え、選挙で日本が変わる、と投票を勧めます。

☆アラブの春もSNSから？

『フェイスブック若き天才の野望』

デビッド・カークパトリック／著(日経BP社)

チュニジアに始まるアラブ諸国の政治変動に大きな役割を果たしたと言われているのがツイッターなどのSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)です。2004年にハーバード大の学生用情報共有サイトとして出発し、またたく間に拡大したフェイスブックの開発者・ザッカーバーグと仲間たちの歩みを描いた本です。若者の素早い動きがまぶしくなります。

山田図書館クロスワードパズル

(11年12月号おまけ)

1 D	2 C	3	4	
5 A	E			
6 B				7 F
8				



正解は次号をご覧ください。

A	B	C	D	E	F	B
---	---	---	---	---	---	---

【タテのかぎ】

- 北京にある明・清時代の宮殿。
現在は故宮博物院。
「○○○○○ウ」
- インド北東部を流れ、ベンガル湾にそそぐ大河。
「○○○○河」
- エジプト文明を育んだ大河。
「○○○○° ○」
- ちょっとした趣が感じられる様子。「○○な味だねえ」
- インド独立後の初代首相。
後に首相となったインディラ・ガンディーの父親。
『父が子に語る世界歴史』
「○○○」

【ヨコのかぎ】

- 白樺派の作家。『小僧の神様』「○○○○○」
- どこでも同じこと。「原則、名古屋の市バスは200円○○○○です」
- 豚肉や芋、人参や大根などがたっぷりはいったみそ汁。「ト○○○」
- フランスの政治家。1974年～1981年大統領。
「○○○○○・デスタン」

メ	ル	カ	ト	ル
タ	イ	ヤ	キ	
セ	ジ		ハ	チ
コ	ア	キ	ナ	イ
イ	ナ	リ	ス	シ

【前号のこたえ】

チトセアメ

おすすめ本の投稿・ご意見・展示テーマ

お名前 (掲載します。 ペンネーム可)	
★本の題名 ★本への思い など	
ご連絡先 (実名の場合、 必ずご記入ください)	電話番号など

★本の紹介・「しおり」のご感想・展示スペースの企画案など、ご自由にお書きください。

★図書館だよりを名古屋市図書館ホームページに掲載する場合は、いただいた投稿もホームページに掲載することがあります(了解なく実名を出すことはありません)。予めご了承ください。

職員にお渡し下さるか、FAXで送信下さるか、
館内の応募箱にお入れ下さい

HP用